

全日本硬式空手道連盟加盟団体長

様

友好団体代表者

全日本硬式空手道連盟

副会長 佐伯幸生・日下秀夫・篠崎正貴 宮川博人・川越貞夫・平井昌彦
理事長 佐久間 清 ; 最高技術顧問 尾前鷹王 前原兼嘉

(故)千葉 拳二郎会長追悼&国際友好親善

「2018:第34回全日本硬式空手道選手権大会」のご案内

拝 啓

全日本硬式空手道連盟（以下「全硬連」。）加盟団体長及び友好団体代表者の先生方におかれましては、益々ご清栄、ご発展のことと心よりお慶び申し上げます。

さて、私共全硬連会長：千葉 拳二郎先生は、昨年（2017年）12月逝去されました。つきましては、毎年8月時、全硬連の主催により、東京：国立競技場代々木第二体育館において開催しています「全日本硬式空手道選手権大会」について、今年（故）千葉 拳二郎会長追悼&国際友好親善の冠を付し、「2018：第34回全日本硬式空手道選手権大会」の名称により、別紙大会要綱のとおり開催することになりました。どうぞ、関係皆様方のご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

敬 具

○付記

1. 国立競技場代々木第二体育館が、2020東京オリパラの準備改修工事のため
ことしは、会場が東京武道館に変更になります。
2. お手数ですが、他の先生方へこの大会情報の提供方ご協力をお願いします。

※お問合せの場合は次のところをお願いします。

全日本硬式空手道連盟事務局長 小川 修

TEL/FAX 048-748-1023

携 帯 090-2557-1100

（事務局あてのご連絡は、午後6時までにご協力願います）

(故) 千葉 拳二郎会長追悼&国際友好親善

「2018:第34回全日本硬式空手道選手権大会」要綱

1. 主催 全日本硬式空手道連盟
2. 主管 関東地区硬式空手道連盟 (会長 篠崎 正 貴)
甲信越地区硬式空手道連盟 (会長 宮川 博 人)
3. 協力 各地区硬式空手道連盟・空手道各流派、会派、道場及び各武道の友好団体
4. 後援 武道ユニオン (フルコンタクトKARATEマガジン)
5. 大会日時 2018年 7月29日 (日)
集合時間 …… 8時15分 会場設営役員、 …… 8時45分 参加団体
・9時 ~ 選手エントリーチェック (大会本部席にて)、 …… 9時50分 入場行進
① 開会式 …… 10時00分 ③ 試合開始 …… 10時45分ごろ
④ 試合終了 …… 16時30分ごろ ⑤ 閉会式 …… 17時00分ごろ
6. 会 場 東京武道館 (東京都足立区綾瀬3-20-1) TEL 03-5697-2111
(地下鉄千代田線綾瀬駅下車、徒歩約10分)
7. 競技種目 個人組手試合 (トーナメント方式)

※ 男・女 全クラス 6名以上申込がある時は、クラスの統廃合はありません。ただし5名迄の場合に限り、統廃合あり。

ク ラ ス の 区 分	
男 19	・シニアの部 …… 1クラス (満40才以上の者) ・有 段 者 …… 3クラス (軽量、中量、重量級) の部 (身長+体重の合計指数により決定) (6) ・有級者の部 …… 2クラス (身長+体重の合計指数により決定)
	・幼 児 ——— 1クラス (13) ・小学生 (6)、中学生 (3) および高校生 (3) ——— 各学年別で合計12クラス
女 14	・一 般 ——— 1クラス (14) ・幼 児 ——— 1クラス ・小学生 (6)、中学生 (3) および高校生 (3) …… 各学年別で合計12クラス

※ 年齢及び学年は、すべて2018年 7月1日現在とする。

8. 競技方法等 …… 試合は硬式競技ルールにより行う。

(試合時間)

A 男子・女子 (幼児、小学生、中学生) は、決勝戦まで本戦1分30秒。

B 男子・女子 (高校生、一般及び男子シニア) 決勝戦まで本戦2分。

※ 試合は原則としてすべて本戦のみで決する。ただし、主審及び監査がやむを得ないと判断したときに限って、延長することができる。なお、各クラス決勝戦のみ再延長戦を認める。。

・上記 A の ク ラ ス 準決勝戦までは延長1分、再延長なし。 決勝戦はそれぞれ1分30秒。

・上記 B の ク ラ ス 準決勝戦までは延長1分30秒、再延長なし。 決勝戦はそれぞれ2分。

試合は、男子一般有段3・有級2・シニア及び女子一般 の合計7クラスのみ決勝を残し、他のクラスはすべて決勝戦まで進行する。

表彰式はそのつど本部席付近にて行う。

試合は、大会実行委員会の認める安全防具 (原則としてKプロテクター) を使用する。その他は、大会実行委員会の認めたものに限る。

●安全防具は参加団体もしくは参加者が各自持参のこと (主催者は例年紛失・盗難が多いため準備しない)。

●拳サポーターは全員着用。 男子は、全員金的カバーを使用のこと。●大会実行委員会の認める足甲ガード及びスネ当ての使用は可。

※ 安全防具Kプロテクターを低廉な価格で斡旋しますので、希望される方は大会事務局にお問い合わせ下さい。

9. 反則および反則注意

- ① 安全防具以外の部位への直接加撃。② 股間部や下肢直接加撃。③ 無意味につかんだり、組んだり、時間空費と思われる行為。
- ④ 無礼な行動、態度などの禁止事項を犯そうとしたり、又犯したときは、反則負けなどのきびしい措置を取ります。

10. 参加申し込み等

- 様式1「参加申込書」に参加費を添えて（現金書留または全硬連指定口座への振込み）、大会事務局あてに申し込んで下さい。
- 参加費は、（会場借上げ料・大会プログラム・参加賞・弁当および傷害保険代 等大会運営費に充当。）

	全日本硬式空手道連盟加盟団体	未加盟
A. 男子（幼児、小学生、中学生、高校生）及び女子全員	1人 6,500円	1人 7,500円
B. 男子（一般6クラス）	1人 7,500円	1人 8,500円

○ **申し込み期限** 2018年 4月30日（月）（必着）

○ **参加服装** 白の清潔な空手道衣着用。ただし、袖の長さは拳と肘の中間とし、袖まくりは禁止。

11. 表彰 各クラスの優勝、準優勝、第3位（2名）及び敢闘賞にトロフィー又は、メダル等を授与。

12. 安全対策 各試合のコートは安全マットを使用する。

① 試合は安全防具を着用（面はKプロテクター・スーパーセーフの白色、胴はKプロテクターリバーシブル、拳は布製の白色拳サポーターを使用）で参加者が各自持参する。

② 大会試合中の負傷について、応急処置はするが、その後の治療について主催者は責任を一切負わない。

※ 万一の場合に備え、当日は保険証（コピーでも可。）を必ず持参すること。

13. 協賛広告等のお願い 手続きご協力は、4月30日（月）の日限にてよろしく願います。

(1) 広告料金 裏表紙の内側は7万円

中 紙 ① 1ページ 5万円。② 2分の1 3万円。③ 3分の1 2万円。④ 4分の1 1万円

(2) 賛助金 トロフィー代または寄付金 等

① 広告、賛助金にご協力いただける方は、様式2「2018：第34回全日本硬式空手道選手権大会協賛広告等協力書」及び広告の場合には広告原稿を大会事務局あてにご送付方願います。

② 広告代金、賛助金は、現金書留もしくは指定口座にお振込みをお願いします。

14. 大会役員及び審判員等の推薦

様式3「2018：第34回全日本硬式空手道選手権大会役員推薦表」により、選手参加申し込みと同時にお願いします。

15. 大会参加者及び試合組合せ表の最終校正：第1回大会実行委員会の開催（後日連絡）

16. 全日本硬式空手道連盟主催 公認審判員資格取得試験及び公認審判員技術講習会 等

● 全硬連主催 公認審判員資格認定試験及び公認審判員技術講習会

① 2018年 6月 3（日） 東京都：台東リバーサイドスポーツセンター（予定）

② 全硬連役員及び公認審判員資格保有者も、講習会を受講するようにして下さい。受験は希望者のみ。

● 第34回全日本大会の審判監査及び審判員の構成、全硬連指定ブレザーの着用 等

① 審判監査及び審判員は、全国公認A・B・C級資格保有者及び地区認定審判員（副審だけ）のみによる構成。

② 審判監査及び審判員は、全硬連指定ブレザーの着用及び白色運動靴とする。

（大会事務局） 参加申込み、お問い合わせ及び全日本硬式空手道連盟への入会等は、事務局あてにお願いします。

〒344-0102 埼玉県春日部市西宝珠花79（全日本硬式空手道連盟事務局） 小川 修 あて

・ TEL/FAX 048(748)1023 : 携帯電話 090(2557)1100

※大会事務局への連絡は、個人の家庭につき、午前9時～午後6時 までにご協力願います。

（全硬連指定口座）

郵便貯金 口座・通帳記号 10360 番号 82437591

全日本硬式空手道連盟事務局次長 高内 規夫（たかうち のりお）

2018:第34回全日本硬式空手道選手権大会参加申込書

〒・住所

申込責任者名

会派・道場名

TEL

携帯

FAX

申込年月日 2018年 月 日(申込者が記入)

男・女	参加種目 (クラス)	氏名	段・級位	学 年 幼児・シニア 一般の部は年齢	身長 cm	体重 kg	備 考

● 年齢・学年は2018年7月1日時点。申込期限4月30日。申込用紙の不足はコピー願います。

① 申し込み先

(全日本硬式空手道連盟事務局長 : 小川 修)

・ TEL/FAX 048-748-1023 : 携 帯 090-2557-1100

・ 郵 送 〒344-0102 埼玉県春日部市西宝珠花79

※ FAXは、午前9時~午後6時までにご協力下さい。

② 振込先 大会当日の作業負担軽減のため、参加費は全員分、必ず振込みにて願います。

郵便貯金 口座・通知記号 10360 番号 82437591

全日本硬式空手道連盟事務局次長 高内 規夫 (たかうち のりお)

「2018:第34回全日本硬式空手道選手権大会役員推薦表」

※ 報告期限：2018年 4月30日必着です。

2018年 月 日

大会事務局御中

連盟・会派・道場名 _____

代表者名 _____

(電話)

(携帯)

(FAX)

- ・大会顧問
- ・大会技術顧問
- ・大会相談役
- ・大会参与

(審判団：各コート世話役)

- ・審判監査役
- ・審判員
- ・各コート役員（記録・掲示・防具の脱着など）

※ お願い

氏名はフルネームで、かつ楷書で正しく記入をお願いします。

報告先（全日本硬式空手道連盟事務局長：小川 修）

・ TEL/FAX 048-748-1023 : 携帯 090-2557-1100

・ 郵送 〒344-0102 埼玉県春日部市西宝珠花79

※ FAXは、午前9時～午後6時までにご協力下さい。

平成30年7月29日（日）全日本硬式空手道選手権大会の計量実施のお知らせ（要旨）

（目的）

毎年参加人数により3クラスの基準値が変動しており、今後のクラス分けの基準体重の規定及び計量の本格的実施に向けた試行調査のために計量を行います。

（対象）

パンフレットのトーナメント表の一般有段者の軽量級と中量級に掲載の選手のみ実施いたします。重量級に掲載の選手には実施いたしません。

（計量時刻等）

開会式前（準備出来次第）。

（申告体重超過の扱い）

▶ ペナルティー（失格、減点）は一切ございません。そのままパンフレット掲載のクラスに出場していただきます。

（計量時の服装及び基準）

服装は自由です（道着着用可、上半身裸可）。

申告体重プラス1キロ以内を申告範囲内の扱いとします。

（例）65キロ申告の場合：①道着着用で66キロ以下、②上半身裸で66キロ以下、どちらも申告範囲内扱いとします。

（例）55キロ申告の場合：計量で体重80キロであってもペナルティーは一切ございません。そのままパンフレット掲載のクラスに出場していただきます。

今回の取組は基準体重含め不透明な規定の是正する為の第一歩であり、参加される選手の皆さんは申告体重を維持出来る様にコンディショニングをお願いします。